



CMMMA Colloquium

第1回 現象数理学コロキウム

01

待てない社会と 忘れられたスケール

Abstract:

待て（た）ない社会の寿命は逆にどんどん短くなっていくようである。

22世紀まで我々は生き延びることができるかどうか、生き延びたとしてもどのような社会に変貌していくのか想像がつかない。宇宙の果てはどうなっているかという想像力は我々の生きる力の源泉の一つでもあるが、足許への想像力はおぼつかなくなっている。

数学・数理科学は歴史的に様々な世界観を我々に提示してきた。その一部は現代社会を形成する上で決定的な役割を果たしてきたし、今後はそれ以上の役割を期待されるであろう。

しかしそれらの世界観の別の側面を我々は忘れてるように思える。その一端を皆さんにご紹介し、それを今後どう生かしていくかについて一緒に考えてみたいと思います。



講演者：東北大学 西浦 廉政
Yasumasa NISHIURA

2013年 12月 24日(火)

16:30～17:30

会場：明治大学中野キャンパス
高層棟6階 セミナー室1

※ 参加費無料。どなたでもご参加いただけます。

明治大学先端数理科学インスティテュート
現象数理学研究拠点



■連絡先

東京都中野区中野 4-21-1 明治大学中野キャンパス 8階
明治大学先端数理科学インスティテュート

Tel. 03-5343-8067 E-mail : mims@mics.meiji.ac.jp